

「意見カードの意見・提案」一覧

1. 健康・福祉等		
回答所管	問	回答
子育て推進課	<p>ひとり親家庭ヘルパー派遣制度を利用している。この制度はインターネットで簡単に紹介されているだけなので、あまり周知されていない。もっと使ってもらえるようにしたらどうか。また、この制度は2年限りで今後を考えると不安があり、また費用も700～900円/hで捻出することが難しい。子どもがある程度大きくなるまでヘルパー派遣を無料とは言わないが、低価格で継続できるようなシステムを作ってほしい。 (多摩湖町)</p>	<p>この事業は、ひとり親家庭になり生活環境の変化から、生活の安定が図れるまでの期間ヘルパー派遣を行う事業です。広報に関しましては、ご指摘のように十分とは言えませんが、市内部の連携等で、必要な方には対応ができています。費用負担につきましては、所得に応じて利用額が決まるシステムをとっており、ご理解をお願いします。</p>
2. 子ども・防犯等		
児童課	<p>保育園や学童への補助金が削られすぎて、保育園では卒園アルバムが貰えなかったり、学童では70人以上入所できない等、子供達が安心して通える環境ではなくなっている。もう少し、母親が働く環境、子供を守る環境の方を大切に考えてほしい。 (野口町 Uさん)</p>	<p>保育園は20年度運営費補助規則の再構築を実施し、保育水準の維持を前提とし、各認可保育所運営諸事業の充実発展に取り組んでおります。児童の放課後の居場所としての児童クラブの必要性は重要であるなか選択肢が児童クラブだけであり、年々入会希望が増加する状況であることから、関係所管と共に71名問題を含めた児童クラブの様々な事柄やあり方を、NPOを含め民間活力を取り入れることなどを含め検討し方向性を決めていきたいと考えております。</p>
指導室	<p>教育が国の未来をつくと思う。是非、教育に予算と情熱を傾けてほしい。 (野口町 Uさん)</p>	<p>東村山市におきましても、小・中学校を中心に東村山市の未来を築く子どもたちへの教育には、各ご家庭や地域の方々のご理解とご協力を得ながら、「地域の子どもは地域で育てる」教育を推進しております。なかなか十分な予算の確保は難しい状況ではありますが、指導の工夫や熱意等により、教育の質の向上を図っているところです。また、市財政当局とも協力、連携を図って、さらに充実させていきたいと思っております。</p>

「意見カードの意見・提案」一覧

4. 交通・都市整備等		
道路・交通課	<p>市議会へ請願をしているが、野口町2丁目の溢水問題の早急かつ継続的な対応をしてほしい。 (野口町 Uさん)</p>	<p>下流域の河川改修整備状況を見極めつつ、当面の間は溢水対策としては河川への雨水流入を少しでも減らすために下水道課で行っている個人住宅の雨水浸透柵設置の普及促進や溢水箇所の側溝等改善、前川の浚渫対策を進めるとともに、今後も前川の溢水対策については引き続き調査研究をしてまいりたいと考えております。</p>
道路・交通課	<p>グリーンバス経路で廻田町4丁目から鷹の道に出て廻田町1丁目または日機装とセブンイレブン前に停留場が出来ると助かる。 (廻田町 Sさん)</p>	<p>廻田町をはじめ北西部地域の南北の新規路線開設に関しましては、多くの市民の方々からご要望が寄せられております。今後、東村山駅西口の再開発事業の完了に伴う路線変更や民間バス事業者の動向を見極めるとともに、市民ニーズに応えるべくコミュニティバスの充実に努めてまいります。</p>

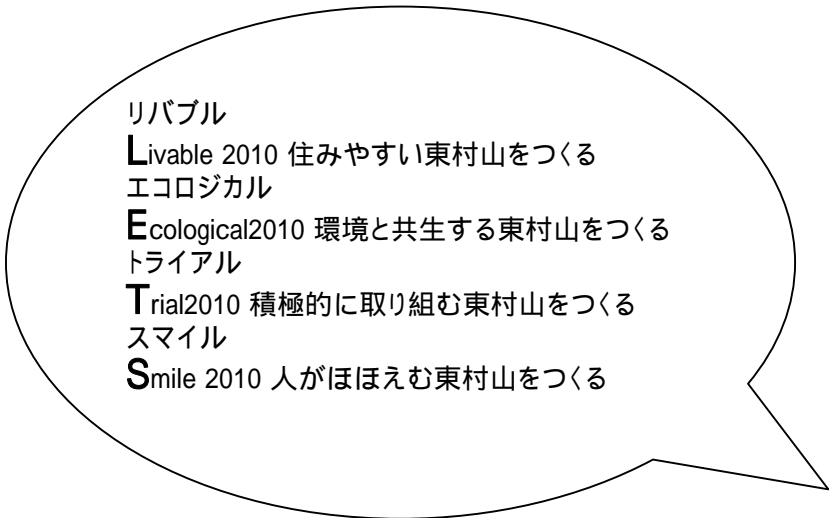


「意見カードの意見・提案」一覧

6.その他		
回答所管	問	回答
人事課	<p>「男女共同参画」が叫ばれる中、当市は女性の管理職（部長・課長）が少ないように見える。高齢の女性職員は多数見られるが、能力か意欲がかけているのか聞きたい。</p> <p>(廻田町 Sさん)</p>	<p>「男女共同参画社会」が叫ばれ、女性管理職が各方面で活躍している社会が到来しつつありますが、当市の女性管理職につきましては、ご指摘のとおり非常に少ない状況にあります。</p> <p>当市の管理職への登用は、公平・公正性を担保するために試験制度による選考を行っておりますが、近年、男性女性を問わず管理職に挑戦しようとする職員が少ないという実態があります。市の政策や方針を決定していく過程においては、より市民ニーズに即した政策を実現していくためにも、女性の参画は不可欠であると考えております。その一方で女性職員の場合、能力や意欲があっても、仕事と家庭の両立に悩んだり、女性管理職が少ないといった組織風土から管理職への挑戦を躊躇してしまうケースがあるのも事実であります。現在、市では、職員に対して男女平等参画推進基本方針を掲げ、仕事と家庭の両立支援をはじめ、管理職に挑戦しやすい組織風土づくりを進め、女性管理職の積極的な登用に向けて取り組んでいます。</p>
市民生活課	<p>新青梅街道で分断されている美住町は町民の一体感が気薄である。自治会の総会すら開けず、ふれあいセンターのような身近で使いやすい公の施設の設置への要望も大きい。市民として平等に税金を担っているのにといった声もある。市全体環境の向上と共に「町」に対しても配慮してほしい。</p> <p>(美住町 Oさん)</p>	<p>使い易い施設とのご要望ですが、ふれあいセンターは「東村山市地域集会施設整備方針」に基づき計画を進めておりますが、現在のところ美住町には設置計画はありません。市は、様々な事業を優先順位をつけて実施しておりますので今後の検討課題とさせていただきます。また、「町に対する配慮」とのことですが今回のタウンミーティング、毎年夏に実施している自治会調査等で「地域の課題」を把握し、市政に生かしていきたいと考えております。</p>
行財政改革担当	<p>色々な事業を弾力的に運用していける仕組みにしてほしい。似たようなイベントが主催する部署によっていくつも行われたり、収入を上げられるものが、条例等で販売が出来ず、逆に予算がかかってしまうことなど、もったいないと思うことが沢山ある。</p> <p>(青葉町 Uさん)</p>	<p>現在、庁内において行財政改革の取り組みとして「事業点検」を推進しており、業務を横串で見直し、ご指摘いただいたような「目的が似通ったイベントの統合化」という視点での改善も検討させていただいております。また自主財源の確保という観点からは、イベントの参加料や関連する物販などにおいて、営利目的ではなく、実費程度の受益者負担を求めていくことが可能かどうかなどについて、事業ごとに見直し検討していきたいと考えております。</p>

「意見カードの意見・提案」一覧

6.その他		
回答所管	問	回答
総合計画担当	<p>東村山市の「緑あふれ、くらし輝く都市」のビジョンの具体性が分かりにくい。市民に訴えるものにしてほしい。また、他市との競合、競争意識を持ち、ビジョンを数量化してほしい。 (本町 Kさん)</p>	<p>東村山市総合計画は、基本構想と、これを実現するための基本計画及び事業の詳細を示す実施計画で構成され、将来都市像の実現に向けた具体的な内容となっています。ビジョンの具体性が分かりにくい等のご提案を頂きましたが、第4次総合計画の策定にあたり、市民の皆さんと一緒に考えて、市民に理解しやすい表現、見やすい計画にしたいと考えております。また、ビジョンを数量化することは、今後の検討とさせていただきます。</p>
総合計画担当	<p>20年、50年後の東村山のビジョン、住みやすい地域とはなにかを、市民で考える場(プロジェクト)を作ったらどうか。 (諏訪町 Hさん)</p>	<p>東村山市では、現在、市民の皆さんが住み続けたいと感じる魅力あるまちづくりのために、その方向性を将来都市像として定める計画期間が平成23年度から始まる「東村山市第4次総合計画」の策定をすすめております。策定にあたっては、より多くの市民の声を取り入れたいと考えており、平成21年に市民ワークショップ「東村山の未来を考える市民会議」を実施する予定です。参加メンバーは、市報等で公募しますので、ぜひご応募ください。</p>



第3次総合計画（平成8～22年）の愛称です